

令和3年度 6月・8月議会報告

自由民主 さくら

令和3年

山本 英司

徳永 由美子

石井 秀明

齋藤 寛之

冬号

編集・発行 自由民主 さくら

〒285-8501 佐倉市海瞬寺町97 043-484-1111(代) 自由民主さくら 会派室

10月20日に西田市長並びに教育部と会派4名で来年度の予算編成における意見交換を行い

- ・農業経営改善支援
- ・学校給食の有機食材の導入
- ・西志津多目的広場の駐車場整備
- ・街路樹の新たな整備計画
- ・八千代バイパスの開通
- ・市民の健康づくりとがん検診率の向上

など50項目に渡る申し入れ書を提出しました。



会派の活動報告

山本英司

佐倉市の活性化

(令和3年8月代表質問)

国道51号4車線化

(令和元年6月代表質問、令和3年8月代表質問)

岩富一寺崎線の早期開通

千葉リサーチパーク明神橋災害復旧

(令和3年8月代表質問)

上別所産業廃棄物問題

(令和3年8月代表質問)

障がい者の就労支援



石井秀明

佐倉市の防災

(令和元年6月一般質問、11月一般質問)

- ・自主防災組織、消防団、自治体との連携、協力
- ・大規模災害時における防災体制

佐倉市の農業

(令和元年6月一般質問、11月一般質問)

- ・農業の活性化による次世代農業への取り組みの推進
- ・後継者不足対策の新規就農者支援
- ・休耕田などの土地の有効活用、方向転換

地域問題

(令和2年2月代表質問)

- ・JR物井駅付近の交通事情の改善
- ・通学路や主要生活道路の見直しと安全確保

徳永由美子 財政の健全化と行政改革

子育て施策

- ・コロナ禍の子育て世帯への支援
(令和2年6月代表質問・令和3年6月一般質問)
- ・妊娠期からの子育て支援と虐待予防(令和2年6月議会)
- ・子どもの権利条約の制定
(令和元年6月一般質問・令和3年2月代表質問)
- ・学校給食の有機食材の導入(令和元年6月一般質問)

障害福祉

- ・医療的ケア児の保育園、小学校での受け入れ
(令和元年6月議会)
 - ・障害者雇用
(令和元年11月代表質問・令和3年2月代表質問)
 - ・インクルーシブ公園(令和3年6月一般質問)
- *コロナ禍でたくさんの小学生のママからの相談を受けて休校の要請、簡易給食の改善、地元の小学校でのオンライン配信授業の先進的導入、市民活動ガイドラインの作成、障害者雇用企業の表彰制度等に取り組みました。

齋藤寛之

未来を担う子ども達を

健やかに育てる環境づくり

- ・教職員の働き方改革
(令和元年8月代表質問、令和2年2月一般質問)
- ・GIGAスクール構想の推進
(令和2年8月一般質問、令和3年6月代表質問)
- ・子どもの貧困対策(令和3年6月代表質問)

子どもと高齢者が住みやすい街づくり

- ・通学路を含む歩道と道路整備(令和2年2月一般質問)
- ・八千代バイパスの早期開通(令和2年8月一般質問)

行政のデジタル化推進(令和3年6月代表質問)

マイクロツーリズムの促進(令和2年8月一般質問)

山本英司 令和3年8月議会代表質問

通学路の安全確保

〔問〕6月28日ハ街市で起きた悲惨な事故を受けて、西田市長は8月4日、5日と緊急対策が必要な通学路20か所の点検を行いました。どのような観点で点検をしたのか。また、今後の対策と、西田市長の通学路の安全確保についての考えを伺います。

〔答〕次世代を担う子供たちのかけがいのない命を絶対に守るという視点に立って取り組むことが重要である。各学校から報告のあった通学路を佐倉警察署ほか関係機関と協議を重ねながら早急に整備を進めてまいります。

上別所産業廃棄物放置について

〔問〕上別所の約4,000平方メートルの土地に約1万1,300立方メートルの産業廃棄物が放置されている問題、現状と対策を伺います。

〔答〕現在では作業はしておらず、状況に変化は見られない、市と県で密接な連携調整を図りながら対応を進めています。また、県議会の経験を生かし千葉県環境生活部長に直接会って要望してまいりました。山本議員からの要望につきましても、様々な機会を捉え、さらに千葉県にお願いをしてまいります。

明神橋災害復旧工事

〔問〕災害発生から間もなく2年を経過しようとしているが、進捗が見られない理由を伺います。

〔答〕令和2年6月に契約を締結し、工事に着手しましたが、池底の状態の相違や道路埋設物の移設協議が調整困難となり、令和3年2月に工事を一時中止しました。現在設計の見直し作業はおおむね終了しており、県を通じて国庫負担金の変更協議を行っているところであります。今後の予定ですが、11月定例会に変更契約など明神橋災害復旧工事関係の審議をお願いする予定で、ご承認いただけた際には直ちに現場に着手し、令和5年3月末までに工事を完良させる予定です。周辺の企業には大変ご迷惑をかけていると認識しております。一日も早い完成に向け努力してまいります。

石井秀明 令和3年8月決算審査特別委員会

【市民部】自治人権推進課

京成佐倉駅前に立地する佐倉コミュニティセンターは、ここ数年、施設利用者が右肩下がりで減少している現状だが、老朽化している施設の見直しをはかり、佐倉市の玄関口ともいえる駅前の好立地を生かした有効活用策を是非検討されたい。

【こども支援部】こども家庭課

人口減少が如実である昨今、子どもの数も減少している中、子ども医療費の助成額が増加傾向のようだが、人口流入促進のためにも、安心して子育てができる環境づくりは大変重要と考える。将来的には、助成対象を中学3年生までを高校3年生までに延長することも含め、保護者の方々が医療費の心配をせずに受診できる環境づくりをぜひお願いした。

【土木部】道路建設課

開通が待たれる、岩富寺崎線道路改良事業だが、コロナ禍の影響もあるのか、事業の進展が滞っているように感じる。書面やオンラインを活用し、可及的速やかに事業を進め、またしっかりした進捗管理をお願いした。

【都市部】公園緑地課

佐倉西部自然公園についてだが、大きな予算をかけている割に、市民の認知度が極端に低い。また長い期間にわたり開発事業が行われているようだが、目立った進展がないように思われる。皆の目を引く特色づくりなど、もっと市民へのPRをすべきである。

徳永由美子 令和2年度決算・8月議会討論

令和2年度の決算においては、コロナ禍で国の財政出動も大きい中、地方財政の削減の影響も懸念されるところであります。様々な歳入増を検討していく必要がある。動きのない基金の条例改正による活用、減収補てん債、事業精査で財源を生み出し、今後新たに必要とされている施策に充当するといった政治的判断も必要である。地方債の借り入れに関しては償還額以内に抑える努力と臨時財政対策債の活用のバランスを見極め、行財政改革による市民負担やコスト削減だけでなく、産業振興課や企画政策課がいかに収入源を増やしていくかということも本気で考えていかなければならない。

佐倉市使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づく条例改正についての一連の議案については、人件費・物件費・減価償却費を要するコスト計算により、そのほとんどが値上げであることを踏まえると、本来であればコロナ禍で社会の経済状況が停滞しているなか、直ちに市の財政をひっ迫させるものではないのであるならば、議案の上程自体を見送り、または料金据え置きで提案すべきであったと考える。今回賛成はするが、基本方針の見直しにあたっては、4年ごとではなく「必要に応じて」と改定し、その都度市民が納得できる議論を行うことを求める。



齋藤寛之 令和3年6月議会代表質問

〔問〕授業の準備やプログラムの活用方法、また学校内や各学校での情報の共有というが必要であり、すぐに問題の解決が求められるタブレットの使い方のケース等があると思います。例えばQ&Aなどを用いてデータの収集を反映して、教員一人一人の手元で解決できるような仕組み等があるのか、お聞かせください。

〔答〕職員の授業の準備やプログラムの扱いにつきましては、導入したソフトなどを活用しまして、校内でデータを共有しながら情報発信を行い、授業に役立てている学校もございます。今後は先進的な実践例を紹介しながら、効果的な指導につなげてまいりたいというふうに考えております。

〔問〕子供の貧困について『地域子供の未来応援交付金』とし、実態調査・計画策定を行う自治体に対して国が交付金の準備をしております。まずはこの交付金を活用し、佐倉市の子供の貧困の実態調査を行ってみてはと考えますが、佐倉市の見解をお聞かせください。

〔答〕子供たちの生活状況の実態を把握することにつきましては、子供の貧困問題への対策を進める上で必要な取組であると捉えております。現在県において行われた子供の貧困に関する実態調査の結果が示されており、その内容を参考していくとともに、市独自の調査について今後検討してまいります。

※令和3年8月定例議会にて追加予算が可決し、実態調査を行うことになりました。

〔問〕既に導入されているAIやRPAについて、佐倉市ではデータとデジタル技術を活用して住民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスのさらなる向上について行っていることはありますでしょうか。また、それによって生じた効果や改善点などはあったのか、お聞かせください。

〔答〕AIにつきましては、現在のところ佐倉市における適用事例はございませんが、AI議事録作成ツールなど、他自治体で多く利用されている事例を参考に、今後の導入について研究してまいります。また、RPAにつきましては、税や子育て関連の業務を中心に多くの業務で活用されており、職員の作業時間が大幅に削減されております。今後につきましてもRPAの運用体制の強化を図り、利用の促進を図つてまいります。

皆さまのお声を自由民主さくらにお寄せください

山本 英司

●自由民主さくら代表



経済環境常任委員会 副委員長
議会改革推進委員会
予算審査特別委員会
佐倉市酒々井町清掃組合

佐倉市内田42
TEL: 043-498-1120
FAX: 043-498-2806
E-mail:gpgpgp69@catv296.ne.jp

徳永 由美子

ホームページ



文教福祉常任委員会 副委員長
決算審査特別委員会 副委員長
広報公聴委員会 副委員長
印旛衛生管理組合議長

佐倉市上志津1192-11
携帯: 090-3599-1771
FAX: 043-463-6865
E-mail:murasakimidori@catv296.ne.jp

石井 秀明

ホームページ



建設常任委員会
決算審査特別委員会
議会運営委員会
議会改革推進委員会

佐倉市太田1710-2
携帯: 090-2222-4335
FAX: 043-484-4657
E-mail:h_ishii_sakura@yahoo.co.jp

齋藤 寛之

ホームページ



総務常任委員会
予算審査特別委員会
都市計画審議会

佐倉市西ユーカリが丘7-5-8
TEL: 080-5698-3110
FAX: 043-377-4883
E-mail:saitohiroki1977@gmail.com